



事業シート(令和3年度決算)

事業名	31305 高齢者在宅生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費							
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支援が必要な高齢者に対し、日常生活に関する支援を行うことで、在宅での生活を継続することができるようにする。	概要	支援が必要な高齢者に対し、介護保険サービス以外の日常生活の援助を行う。 ・簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 ・指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 ・認知症高齢者等が事故を起こした場合の賠償金を補償する保険に対する助成 ・高齢者世帯の屋根の雪下ろし費用等の助成
----	--	----	--

総会計画等	主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,391	3,346	7,248	9,994	9,800	6,454
特定財源	国費( )						
	県費(高齢者在宅福祉事業費 3/4、1/2)	600	681	750	750	430	△ 251
	その他(軽度生活援助事業雑入、福祉健康基金繰入金 他)	390	294	140	140	203	△ 91
一般財源		6,401	2,371	6,358	9,104	9,167	6,796
個票枝番	主な事業内容						
	軽度生活援助	920	676	1,000	1,552	1,191	515
	低所得者サービス利用負担軽減	800	909	1,000	1,000	574	△ 335
	生活管理短期宿泊	400	0	400	503	899	899
	認知症高齢者等個人賠償責任保険料	266	108	243	243	124	16
	高齢者世帯の雪下ろし等に対する助成	4,000	820	4,000	5,956	6,340	5,520
◎ 1	終活セミナーの開催			100	100	30	30

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		7,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
7,715	6,116	6,116	△ 1,132			
1,425	750	750	0			
127	130	130	△ 10			
6,163	5,236	5,236	△ 1,122			
査定額	説明					
900						
1,000						
400						
211						
3,000						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期入所付加サービス:ケアマネを通じた申請や該当者からの直接の申請を受けて助成 1人</li> <li>・軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 57人</li> <li>・低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 38人</li> <li>・認知症高齢者等個人賠償責任保険料の助成 86人</li> <li>・高齢者等屋根雪下ろし助成 助成決定105世帯、利用23世帯</li> </ul>
評価等	・支援が必要な高齢者が安心して在宅で生活できるよう、ニーズに応じた事業の実施が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の進展に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加しており、在宅で安心して生活できるよう、ニーズに応じた事業に取り組む。</li> <li>・広報たかやまや高齢者福祉に関する事業等をまとめた冊子「高山市の高齢者福祉」等を活用し、市民への制度周知及び利用促進を図る。</li> <li>・高齢者の関心が高い終活の支援に取り組む。</li> </ul>

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 68人</li> <li>・低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 31人</li> <li>・認知症高齢者等個人賠償責任保険料の助成 95人</li> <li>・高齢者等屋根雪下ろし等助成 助成決定196世帯、利用132世帯</li> </ul>
評価等	・支援が必要な高齢者が安心して在宅で生活できるよう、ニーズに応じた事業の実施が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の進展に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加しており、在宅で安心して生活できるよう、ニーズに応じた事業に取り組む。</li> <li>・広報たかやまや高齢者福祉に関する事業等をまとめた冊子「高山市の高齢者福祉」等を活用し、市民への制度周知及び利用促進を図る。</li> <li>・終活支援について、令和4年度から設置する成年後見支援センター委託業務に含み、連携して取り組む。</li> <li>・買い物支援について、現状を整理し必要な支援について検討する。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	31305 高齢者在宅生活支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	高年介護課	
枝番・内容	1 終活セミナーの開催		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	3	民生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	社会福祉費	内線			2953
		<input type="checkbox"/>		目		3	老人福祉費	作成年月			R4.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・自らの生活や終末期に関する考えを整理することで、人生を悔いのないものとする ・遺された家族の負担を軽減する	概要	・終活セミナーの開催
----	---	----	------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	100
主な経費	講師謝礼	
	会場借上料	
対前年度増減額(当初予算)		100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	100
	繰越	0
	補正等	0
	最終	100
決算額		30
対前年度増減額(決算)		30

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・高齢者の関心が高い終活に関連するセミナーを開催  テーマ(例) 相続・遺言・相続税・不動産登記 ほか
[スケジュール]	・年3回開催

事業実績、評価等	
[事業実績]	・終活に関連するセミナーを開催 5回 延べ104人 ・支所地域でのセミナーに合わせた個別相談会 7名 ・ケーブルテレビ放送 2番組
[評価等]	・セミナー及び個別相談会の開催により、生活や終末期に関する考えを整理する機会を提供できた
次年度以降の考え方(担当課)	・終活支援について、令和4年度から設置する成年後見支援センター委託業務に含み、連携して取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・成年後見センター委託業務に含む
[スケジュール]	

事業シート(令和3年度決算)

15\_高年介護課\_4

事業名	31310 外出支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・病院や買い物に気軽に出かけられるような公共交通網の充実に努めます。 また、バス停などにおいては雨風・降雪などが防げる工夫を路線バス会社・道路管理者、バス停周辺住民などと連携しながら検討します。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	社会福祉費		根拠計画					老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
			目	3	老人福祉費							
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が在宅で安心して自立した生活を維持できるよう、受診や在宅福祉サービス利用に必要な外出を支援する。</li> <li>高齢者等の日常生活をサポートするため外出を支援する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>支所地域在住の公共交通機関の利用が困難な要支援・要介護認定者等に対し、医療機関や在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を行う。</li> <li>「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券の購入に対し、その費用の一部を補助する。</li> </ul>
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		16,975	14,782	17,300	17,300	14,689	△ 93
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	200	400		12,632	12,632	12,232
一般財源		16,775	14,382	17,300	4,668	2,057	△ 12,325
個票枝番	主な事業内容						
	公共交通機関の利用が困難な高齢者等の移送用車両に係る送迎・支援	16,000	13,942	16,000	16,000	13,961	19
	地域乗合バスシルバー定期券購入に対する助成	975	840	1,300	1,300	728	△ 112

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		17,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
18,000	17,200	17,200	△ 100	
18,000	17,200	17,200	10,000	10,000
18,000	17,200	17,200	△ 100	
査定額	説明			
16,000				
1,200				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>外出支援:利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施 延べ利用者数 7,245人 登録者数 342人</li> <li>地域乗合バス助成:「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券(4,190円)の購入に対し、その費用のうち2,000円の補助を実施 利用実績420件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>支所地域と高山地域の利用者負担の均衡について検討する必要があるが、支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮する必要がある。</li> <li>遠距離利用の高齢者などの利用ニーズは高いが、利用者が限定されることや、ドライバーの確保が課題である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>通院や買い物などで利用しやすいサービスとするため、委託内容の検討を行う。</li> <li>利用者ニーズは高く、高齢者等の外出や社会参加を促進するため、今後も継続する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>外出支援:利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施 延べ利用者数 7,627人 登録者数 369人</li> <li>地域乗合バス助成:「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券(4,190円)の購入に対し、その費用のうち2,000円の補助を実施 利用実績364件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>支所地域と高山地域の利用者負担の均衡について検討する必要があるが、支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮する必要がある。</li> <li>遠距離利用の高齢者などの利用ニーズは高いが、利用者が限定されることや、ドライバーの確保が課題である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者ニーズは高く、高齢者等の外出や社会参加を促進するため、今後も継続する。</li> <li>移動支援について、関係課と連携し必要な支援について検討する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

15\_高年介護課\_4

31310

事業シート(令和3年度決算)

事業名	31315 高齢者いきがいつくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・障がい児(者)の方、そして、子どもから生涯現役世代(高齢者)までの全ての市民の皆さんに、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいにあふれた暮らしの中で、人間力が向上する取り組みを進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費							
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>余暇を利用した野菜の栽培や他の農園利用者とのふれあいを通じて、健康で明るく生きがいのある生活を送れるようにする。</li> <li>高齢者等の健康増進や心身のリフレッシュを図る。</li> <li>地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画の促進を図る。</li> <li>敬老の日にあわせて祝品を贈呈し、高齢者の長寿を祝う。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、農園を無償で貸与する。</li> <li>・65歳以上及び身体障害者手帳等を所有する市民に対し、指定温泉保養施設等利用料の半額(年間20枚の助成券を交付)を助成する。</li> <li>・高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、高齢者の生きがいと健康づくり、福祉の向上のために助成することにより、各種活動の育成、支援を行う。</li> <li>・安否確認を兼ねて、手渡し等による敬老祝品配付を行う。</li> <li>・健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会による協議、高齢者福祉全般にかかる制度周知等</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	47.5%	52.8%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	31,971	31,430	39,485	40,152	31,093	△ 337	
特定財源							
国費( )							
県費(高齢者在宅福祉事業費 2/3)	4,600	5,272	4,600	4,600	4,872	△ 400	
その他( 区市町村振興協会交付金 他)	630	8,224			5,089	△ 3,135	
一般財源	26,741	17,934	34,885	35,552	21,132	3,198	
個票枝番	主な事業内容						
	いきいき健康農園の管理運営(5箇所)	831	829	831	1,498	1,355	526
	老人クラブ活動費助成	12,126	12,126	12,100	12,100	11,913	△ 213
	温泉保養施設等利用費助成	17,500	17,305	25,000	25,000	16,444	△ 861
	敬老祝品の贈呈	1,100	872	1,200	1,200	979	107

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		41,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
31,160	28,142	37,332	△ 2,153	
4,872	4,500	4,500	△ 100	
258				
26,030	23,642	32,832	△ 2,053	
査定額	説明			
598				
12,000				
14,000				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園(263区画)を260人に貸与</li> <li>・補助金受領を代行する各温泉保養施設等に利用料の半額を補助 温泉施設利用券交付者数7,247人</li> <li>・新型コロナウイルス感染症防止のための施設の休館や利用の自粛などにより利用者が減少</li> <li>・市連合長寿会に対する支援(会員及び各区、単位クラブに対する活動費助成)</li> <li>・米寿の方には民生児童委員の協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 743人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブは、高齢者数の増加に対して新規加入者が少なくなっており、連合長寿会加入者や単位クラブの減少が課題となっている。</li> <li>・健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりも深めながら、連合長寿会への加入メリットを活かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ活動費補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。</li> <li>・温泉保養施設等利用費助成をはじめ、元気な高齢者を対象とした施策を検討する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園(263区画)を260人に貸与</li> <li>・補助金受領を代行する各温泉保養施設等に利用料の半額を補助 温泉施設利用券交付者数6,642人</li> <li>・新型コロナウイルス感染症防止のための施設の休館や利用の自粛などにより利用者が減少</li> <li>・市連合長寿会に対する支援(会員及び各区、単位クラブに対する活動費助成)</li> <li>・米寿の方には民生児童委員の協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 740人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブは、高齢者数の増加に対して新規加入者が少なくなっており、連合長寿会加入者や単位クラブの減少が課題となっている。</li> <li>・健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりも深めながら、連合長寿会への加入メリットを活かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ活動費補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。</li> <li>・温泉保養施設等利用費助成の見直しを含め、元気な高齢者を対象とした施策を検討する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・温泉保養施設等利用費の助成に必要な経費の追加

事業シート(令和3年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・社会福祉の充実を目指し、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)登録制度の利活用を進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上			
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費							
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護事業所への新規就労者の掘り起こしや介護のイメージアップ等により、不足する介護人材を確保する。	概要	・介護人材の確保促進に対する支援 ・介護職員初任者研修などの受講に対する支援 ・介護支援専門員再就業に対する支援(R2~) ・支所地域における介護に関する入門的研修の開催(R4~) ・支所地域訪問介護サービス等確保に関する支援(R4~)
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,463	1,423	1,450	1,450	228	△ 1,195
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	1,400	1,400				△ 1,400
一般財源	63	23	1,450	1,450	228	205	
個票枝番	主な事業内容						
	介護人材の確保に対する支援	588	548	1,450	1,450	228	△ 320
	介護ロボットの導入に対する支援	875	875				△ 875
	支所地域における介護入門的研修の開催						
	支所地域訪問介護サービス等確保に関する支援						

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		7,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
12,910	900	6,700	5,250	
12,910	900	6,700	5,250	
査定額	説明			
800				
0				
900				
5,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に対する助成 2件 ・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、40千円を上限に助成 2件 ・離職中の介護支援専門員が再就業する際に必要となる資格更新費用の助成 0件 ・介護施設における介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化など介護従事者の介護環境の改善を図るために導入する介護ロボットの導入に対する助成 3件
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・制度の利用促進に向け、より利用しやすい制度への改善や、介護事業所等を通じた事業のPRIに努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に対する助成 0件 ・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、40千円を上限に助成 9件 ・離職中の介護支援専門員が再就業する際に必要となる資格更新費用の助成 0件
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・制度の利用促進に向け、より利用しやすい制度への改善や、介護事業所等を通じた事業のPRIに努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	介護に関する入門研修及び、複数の支所地域に訪問サービスを行う事業所への助成に必要な経費を追加



事業シート(令和3年度決算)

15\_高年介護課\_7

事業名	31320 高齢者等住宅改造助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費							
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者の日常生活に支障の少ない住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように生活の維持向上と自立の助長を図る。	概要	・高齢者世帯等の住宅改造及び屋根融雪装置設置に対する助成 ・住宅のバリアフリー改修に対する助成
----	--	----	--

総会計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	173,160	172,731	152,880	443,043	349,825	177,094	
特定財源							
国費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)				242,278	207,627	207,627	
県費							
その他(県市町村振興協会交付金)	2,000	17,037			15,608	△ 1,429	
一般財源	171,160	155,694	152,880	200,765	126,590	△ 29,104	
個票枝番	主な事業内容						
	住宅改修、屋根融雪装置設置に対する助成	42,199	42,549	32,000	62,000	43,990	1,441
	住宅のバリアフリー改修に対する助成	129,801	129,023	120,000	380,000	304,792	175,769

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		128,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
122,000	98,000	98,000	△ 54,880	
122,000	98,000	98,000	△ 54,880	
査定額	説明			
28,000				
70,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・住宅改修 80件、住宅改造自己負担助成 143件、屋根融雪 42件 ・高齢者住宅バリアフリー改修助成 423件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・高齢者の増加に伴い、制度利用の増加が見込まれる。 ・R2.9から新型コロナウイルス感染症の影響に伴う景気対策として、高齢者住宅バリアフリー改修助成の補助率、補助限度額の引き上げを実施したことにより、利用者数、助成額ともに増加した。
次年度以降の考え方(担当課)	・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。 ・高齢者住宅バリアフリー改修については、R4年度で終了するため、市民への周知を丁寧に行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・住宅改修 107件、住宅改造自己負担助成 145件、屋根融雪 29件 ・高齢者住宅バリアフリー改修助成 852件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・R2.9からR4.3までの期間、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う景気対策として、高齢者住宅バリアフリー改修助成の補助率、補助限度額の引き上げを実施したことにより、利用者数、助成額ともに大幅に増加した。
次年度以降の考え方(担当課)	・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。 ・高齢者住宅バリアフリー改修については、市内経済の活性化及び高齢者住宅のバリアフリー化推進に寄与し、一定の役割は果たしたと考えられることからR4年度で予定どおり終了とし、市民への周知を丁寧に行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・相談援助委託及び支援業務委託を介護保険事業特別会計に移行
---------------------	-------------------------------

財務部 査定の 考え方	・高齢者等住宅改造助成事業補助金の見直し ⇒自己負担分に対する助成(上乘せ分)を終了
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

15\_高年介護課\_7

31320

事業シート(令和3年度決算)

事業名	31335 老人福祉施設整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略		
			項	1	社会福祉費		高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
			目	3	老人福祉費		根拠計画		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老人福祉施設の整備に対し助成を行い、高齢者福祉の充実に図る。	概要	・介護保険施設等の整備に対し、補助金を交付する。
----	---------------------------------	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	23,456	23,456		35,700	0	△ 23,456	
特定財源							
国費 (老人福祉施設整備事業費 10/10)	23,456	23,456		35,700	0	△ 23,456	
県費 ( )							
その他( )							
一般財源		0		0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	地域介護・福祉空間整備等補助金	23,456	23,456		35,700	0	△ 23,456

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	-
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
			#VALUE!
要求額	説明		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・認知症対応型共同生活介護事業所の大規模修繕 1施設 ・非常用自家発電設備の整備 3施設
評価等	・介護事業所の施設整備に係る費用の助成により、施設に必要な防災・減災対策を推進することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・今後も必要に応じて施設整備にかかる費用助成を実施する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・国庫補助不採択により執行なし
評価等	・非常用自家発電設備の整備8施設を予定していたが、R3はコロナ対策経費を優先して国庫補助採択が行われたことから市内施設で採択がなされなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	・今後も必要に応じて施設整備にかかる費用助成を実施する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
-------------------	--

市長査定 の考え方	
--------------	--



事業シート(令和3年度決算)

事業名	31345 老人福祉施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・障がい児(者)の方、そして、子どもから生涯現役世代(高齢者)までの全ての市民の皆さんに、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいにあふれた暮らしの中で、人間力が向上する取り組みを進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現			
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費							
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老人福祉施設を適切に運営及び維持管理することで、老人福祉施設利用者等の安全快適な施設利用の促進を図る。	概要	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託 ・施設の維持管理・改修、老朽化による備品更新
----	--	----	---

総会計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		109,701	109,371	115,214	114,680	114,432	5,061
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(老人福祉センター使用料、過疎対策事業債 等)	804	910	15,804	15,804	14,725	13,815
一般財源		108,897	108,461	99,410	98,876	99,707	△ 8,754
個票枝番	主な事業内容						
	老人福祉施設の管理運営	88,201	87,955	88,314	88,447	88,358	403
	施設整備	21,500	21,416	26,000	25,333	25,293	3,877

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		110,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
106,744	96,844	96,844	△ 18,370	
924	804	804	△ 15,000	
105,820	96,040	96,040	△ 3,370	
査定額	説明			
87,974				
8,870				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 21施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数64,336人 ・山王福祉センター屋根塗装工事、丹生川福祉センター給湯機器更新工事等
評価等	・指定管理者により事業効率化やコスト縮減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 ・施設の老朽化により、改修の必要な箇所が増加傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 21施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数64,708人 ・荘川デイサービスセンター給湯器更新工事、荘川デイサービスセンター屋根塗装等改修工事等
評価等	・指定管理者により事業効率化やコスト縮減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 ・施設の老朽化により、改修の必要な箇所が増加傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに